

(別紙4(2))

事業所名 グループホーム 来夢

作成日: 平成 30 年 7 月 19 日

目標達成計画書

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	4	運営推進会議を活かした取り組み	運営推進会議を定期的に開催し、地域代表や民生委員・行政職員等が参加しているが内容が画一化してきているため、新しい参加委員を募り、視点の異なる多くの意見を出して頂くことでホームの運営に反映できるように取り組んでいく。	家族へ参加の呼びかけと新たな参加委員の増員を図り、会議の活性化を図るとともに参加委員にとって知識や情報を習得する有意義な会議となるように取り組みを行う。参加委員の親睦を図ることで地域貢献にも繋がる運営推進会議を目指していく。	12ヶ月
2	51	日常的な外出支援	お花見や地域行事に参加する等、定期的に外出支援を行っているが、行事に捉われない気軽な外出を増やしていくように取り組んでいく。	敷地内が広いため天気の良い日は戸外を散歩して、太陽の陽射しを浴びたり、季節の風に触れる事で利用者の楽しみや生きる力を引き出す外出支援に取り組んでいく。家族の協力を得て行きたい場所や馴染みの場所への外出支援も増やしていくよう取り組んでいく。	12ヶ月
3		家族との信頼関係の構築	家族へ利用者の日常の表情や様子を細目に報告し、連絡を緊密にすることでケア方針を共有し、家族が安心できるよう家族との関係を深めていくことを目標とする。	家族向けの通信やお便りを定期的に発行し、体調の変化だけでなく、日々の暮らしやイベントの予定等、遠方の家族にも近況報告を行うよう取り組んでいく。家族交流会を開催し家族の要望を引き出す事でホームの運営に活かしていくことを目指す。	12ヶ月
					ヶ月
					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。